

福井県公共工事入札監視委員会の開催概要について

このことについて、平成 22 年度福井県公共工事入札監視委員会（第 4 回）を開催しましたので、その概要をお知らせします。

記

- 1 日 時 平成 23 年 3 月 17 日（木） 13:30 ～ 15:10
- 2 場 所 県庁 2 階 中会議室
- 3 出席委員 荒井委員、川崎委員、下中委員、藤井委員（五十音順） ※葉袋委員は欠席

4 議事次第

- (1) 開会
- (2) 議題
 - ・入札および契約に係る制度の運用について
 - ・抽出事案審議
 - ・談合その他の不正行為に関する事項について
- (3) その他
- (4) 閉会

5 会議概要

- (1) 入札および契約に係る制度の運用について（平成 22 年 10 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）
 - ・契約件数、落札率の状況について説明
 - ・指名停止の運用状況について説明
 - ・総合評価落札方式の実施状況について説明
 - ・低入札価格調査の状況について説明

Q 報告期間中の平均落札率について、主な業種のそれぞれの平均落札率がどうなっているか分析してほしい。

A 調査の上報告する。

(2) 抽出事案審議（事前に荒井委員が抽出）

ア （県単）舗装道補修工事その 1 工事

Q 工期が 1 月 4 日からと降雪期の発注であるが、施工上、問題は生じないか。

A 経済対策に係る補正予算執行であるため、早期発注とした。

工期は 3 月 25 日までと設定しており、工期内完成は可能である。

Q 舗装工事の入札に参加するための資格として、舗装業者が保有しなければならない建設機械は何か。

A 全ての業者が保有しなければならないのは、アスファルトフィニッシャーである。加えて、A 等級の業者は、マカダムローラーとタイヤローラーも併せて保有する必要がある。

イ 河内川ダム建設工事（社会特会）付替県道7工区22-3

Q 総合評価落札方式で実施しているが、総合評価は応札業者全てに対して行うのか。

A 技術点での逆転が不可能な価格差がある業者については、評価対象外としている。

ウ 平成22年度治山施設機能強化工事

Q 保安林の海岸侵食を防止するためのブロック製作を行っているが、その製作には高度な技術を要するのか。

A 既製の型枠での製作が可能である。

エ 平成22年度広域漁港整備事業（特定）宿新保第2防波堤22-27

Q 港湾整備工事の中には、しゅんせつ船の保有や潜水士の配置を条件とするものがあるが、この工事では特別な条件を付しているか。

A この工事は、防波堤に用いるブロック製作工であるため、施工実績など特別な条件を付けていない。

オ 福井警察署空調工事

Q 入札公告の入札参加資格として、暴力団関係者でないことが条件とされているが、その他の工事ではどのように設定されているか。

A 全ての入札公告の共通事項として「一般競争入札公告共通事項」を定めており、入札に参加する者に必要な資格の一つとして、暴力団関係者でないことを明示している。